

**SATA III 6Gb/秒 SSD**

ユーザーマニュアル  
デスクトップ&ノートパソコン用 V1.0

**addlink**  
addlink Technology Corp.

## SATA III 6Gb/s SSD

ユーザー マニュアル

### はじめに

必要な道具と準備

デスクトップへの  
取り付け

ノートパソコンへの  
取り付け

WindowsでSSD  
をフォーマットする

容量の計算

取り付けが簡単なaddlink SSDでお持ちのPCの高速化  
を実現！



ソリッドステートドライブ(SSD)は、従来のブロック入出力(I/O)ハードディスクドライブ(HDD)と互換性のあるNANDフラッシュメモリを使用することで、高性能、高品質、高信頼性を実現する革新的なストレージ・デバイスであり、一般的なアプリケーションで簡単な取り替えが可能です。

SSDは、従来のハードディスクドライブ( HDD )で用いられている磁気ディスクのような動く機械部品がなく、耐衝撃性と耐振動性を備え、従来のHDDよりも高い安全性でデータを保護することができます。また、SSDは読み込み/書き込み速度、起動時やアプリケーションのロード速度、またシステムの応答も高速です。さらに、SSDは従来のハードディスクドライブ( HDD )に比べ、低い消費電力で、熱もほとんど発生しません。また、動作時のノイズがなく、安定性にも優れています。

## SATA III 6Gb/s

### SSD

ユーザー マニュアル

はじめに

## 必要な工具と準備

デスクトップへの  
取り付け

ノートパソコンへの  
取り付け

WindowsでSSD  
をフォーマットする

容量の計算

## 必要な工具と部品

- SAAインターフェイスコネクタ
- SATA電源コネクタ
- SATAケーブル(デスクトップによっては必要となります)

## 取り付けの注意事項：

SSDの取り付けでPCパネルを取り外す前に、PCの電源がオフになっていること、電源ケーブルが抜かれていることを確認してください。電源を入れたままHDDを取り外したり、SSDを取り付けると、重大な故障の原因となります。また、ノートパソコンからバッテリーパックを取り外してください。

多くのPCやストレージデバイスがSATAのホットプラグ（ホットスワップ）機能に対応していますが、addlinkでは取付作業を開始する前にPCの電源をOFFにすることをお勧めします。

導線の取り扱いには十分注意してください。また、コネクタには触れないようにしてください。

既存のSATA HDDをSSDに交換する場合、既存のSATAインターフェイスケーブルとSATA電源ケーブルを使用することができます。SSDをデスクトップPCに新たに取り付ける場合は、SATAインターフェースケーブル、SATA電源ケーブル、3.5インチアダプタブラケット、ネジなど、いくつかの必要なアイテムを準備する必要があります。

1mを超えるSATAインターフェイスケーブルを使用すると、ハードウェアの検出不良や動作不良が発生する場合があります。注：SATAケーブルは、すべてのSATAインターフェースタイプ（SATA 1.5Gb/秒、3Gb/秒、6Gb/秒）に対応しています。

## SATA III 6Gb/s SSD

ユーザー マニュアル

はじめに

## 必要な道具と準備

デスクトップへの  
取り付け

ノートパソコンへの  
取り付け

WindowsでSSD  
をフォーマットする

容量の計算

## 準備

### 1. 備品を揃える

システム、ドライバー、アドリンク SSD SATA-USBケーブル、システムの取扱説明書。

### 2. 重要ファイルのバックアップを取る

実際の取付作業を開始する前に、コンピュータ上の重要なファイルを外部ストレージドライブまたはUSBドライブに保存してください。

### 3. 時間をかけて慎重に作業を進める

踏むべき手順はすべて本マニュアルに記載しています。お使いのコンピューターはここに記載されているものとは異なるかもしれませんが、手順は同じです。



## SATA III 6Gb/s SSD

ユーザー マニュアル

はじめに

必要な道具と準備

### デスクトップへの取り付け

ノートパソコンへの取り付け

WindowsでSSDをフォーマットする

容量の計算

### デスクトップへの取り付け

ストレージベイや既存のハードドライブの中には、標準サイズのSSDよりもサイズが大きいものがあります。このようなシステムの場合、SSDをぴったりフィットさせるために2.5インチから3.5インチへの変換ブラケットが必要になります。



- システムの電源を切り、すべての電源ケーブルを取り外します。
- システムの外側パネルを取り外します（システムのユーザー マニュアルを参照）。
- システムに2.5インチドライブベイがある場合、3.5インチ変換ブラケットは不要です。

## SATA III 6Gb/s

### SSD

#### ユーザー マニュアル

はじめに

必要な道具と準備

デスクトップへの  
取り付け

ノートパソコンへの  
取り付け

WindowsでSSD  
をフォーマットする

容量の計算

- システムに2.5インチドライブベイがない場合、SSDを2.5インチから3.5インチに変換するための変換ブラケットに取り付ける必要があります（一部のモデルには3.5インチ変換ブラケットが付属しています）。
- 利用可能なドライブベイにSSDを取り付けます。
- SATA\*データケーブルと電源ケーブルの一端をマザーボードのSATAコネクタに接続し、残りの一端をSSDに接続します。
- 外側パネルを取り付け、電源ケーブルをPCに再接続します。
- システムの電源を入れて、正しく取り付けられていることを確認してください。

注：SSDをメイン起動ドライブとして使用する場合、OSのインストール手順については、オペレーティングシステムの取扱説明書を参照してください。このSSDをセカンドドライブとして使用する場合は、使用前にドライブをフォーマットする必要があります。

\*SATA 6Gbit/秒はSATA 3Gbit/秒と下位互換性があります。ただし、SATA 3Gbit/s接続にSATA 6Gbit/sデバイスを接続すると、パフォーマンスが低下します。

## SATA III 6Gb/s SSD

### ユーザー マニュアル

はじめに

必要な道具と準備

デスクトップへの  
取り付け

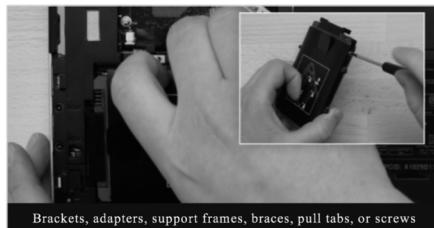
## ノートパソコンへの 取り付け

WindowsでSSD  
をフォーマットする

容量の計算

## ノートパソコンへの取り付け

取り外した古いストレージドライブにブラケット、アダプタ、サポートフレーム、固定金具、プルタブ、ネジなどが取り付けられていないかよく確認してください。古いドライブに取り付けられているものがあれば、それを取り外し、同じようにSSDに取り付けます。SSDをストレージベイに再び挿入します。それでもまだぴったりとはまらない場合は、スペーサーを使い、図のように接着剤を剥がしてSSDに貼り付けます。スペーサーを取り付けることで、取り外した既存のドライブと同じ厚さにSSDを取り付けることができます。



注：ほとんどの取り付けではスペーサーは不要です。

## SATA III 6Gb/s

### SSD

#### ユーザー マニュアル

#### はじめに

#### 必要な道具と準備

#### デスクトップへの取り付け

#### ノートパソコンへの取り付け

#### WindowsでSSDをフォーマットする

#### 容量の計算

- システムの電源を切り、すべての電源ケーブルとバッテリーを取り外します。
- ハードドライブのアクセスパネルを確認し、ネジを緩めて取り外します。
- ドライブベイから現在のストレージドライブを取り外し、取り外します。
- HDDからすべてのブラケットとコネクタを取り外し、SSDに取り付けます（必要な場合のみ）。  
注：HDDに独自のコネクタやブラケットがある場合は、慎重に取り外してSSDに接続してください。システムは多様であり、上記が該当する場合としない場合があります。
- SSDをSATA\*コネクタに合わせて慎重にドライブベイに挿入します。
- SSDをドライブベイに固定します。アクセスパネルを再度取り付け、バッテリーをシステムに挿入します。
- システムの電源を入れて、正しく取り付けられたことを確認してください。起動ドライブの場合は、BIOSがOSのインストールを促します。セカンドドライブの場合は、以下のフォーマット手順に従ってください。

注：SSDをメイン起動ドライブとして使用する場合、OSのインストール手順については、オペレーティングシステムの取扱説明書を参照してください。このSSDをセカンドドライブとして使用する場合は、使用前にドライブをフォーマットする必要があります。

SATA 6Gbit/秒はSATA 3Gbit/秒と下位互換性があります。ただし、SATA 3Gbit/s接続にSATA 6Gbit/sデバイスを接続すると、パフォーマンスが低下します。

**SATA III 6Gb/s  
SSD**

ユーザーマニュアル

はじめに

必要な道具と準備

デスクトップへの  
取り付け

ノートパソコンへの  
取り付け

**WindowsでSSD  
をフォーマットする**

容量の計算

## WindowsでSSDをフォーマットする

本製品を再フォーマットすると、本製品に保存されているすべてのデータが失われたり、破損したりする場合があります。再フォーマットする前に、本製品に必要なデータやファイルがないことを確認してください。

### Windows 8.1およびWindows 10の場合：

- ショートカットキー「Windowsキー+X」を入力します。
- 「ディスクの管理」を選択します。

### Windows 7の場合：

Windowsのスタートボタンをクリックし、「コンピュータ」を右クリックして「管理」を選択します。「コンピュータの管理」ウィンドウがポップアップします。左側のメニュー（「ストレージ」の下）から「ディスクの管理」を選択します。注意：ディスクを初期化するようポップアップウィンドウが表示されたら、「了解」をクリックしてください

新しい「未割り当て」ディスクを右クリックし、「新しいシンプルボリューム」を選択し、画面の指示に従ってください。  
注：デフォルトのシンプルボリューム設定を変更する必要はありません。完了したら「完了」をクリックします。

SSDがフォーマットされ、OSをインストールすることができます。

## SATA III 6Gb/s

### SSD

#### ユーザー マニュアル

はじめに

必要な道具と準備

デスクトップへの  
取り付け

ノートパソコンへの  
取り付け

WindowsでSSD  
をフォーマットする

### 容量の計算

1ギガバイト ( 1GB ) は  $109 = 1,000,000,000$  バイト、1テラバイト ( 1TB ) は  $1012 = 1,000,000,000,000$  バイトを意味し、10の累乗を使用します。しかし、コンピュータのオペレーティングシステムは、 $1\text{GB}=2^{30}=1,073,741,824$  バイト、 $1\text{TB}=2^{40}=1,099,511,627,776$  バイトの定義に対して2の累乗を用いてストレージ容量をレポートするため、ストレージ容量は少なく表示されます。使用可能なストレージ容量（各種メディアファイルの例を含む）は、ファイルサイズ、フォーマット、設定、ソフトウェア、オペレーティングシステム、その他の要因によって異なります。

## **本社**

3F.-1, No.200, Gangqian Rd., Neihu Dist.,  
Taipei City 114, Taiwan (R.O.C.)

## **日本支社**

〒101-0025  
東京都千代田区神田佐久間町2-22  
秋葉原再開発ビル503

## **お問い合わせ先**

TEL : +886-2-8797 3116  
FAX : +886-2-8797 3522